



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2022/6/9 No.116

夏季手当2.3ヶ月 会社回答に対する 組合員・未加入者からの本音の声だ!! ①



- 家庭をもって生活が苦しいのは若者だ。賃金とは労働に対する対価でないとやる気が起きない!
- 間違いなく人材流出はある。今職場ではいつ辞めるとか、ボーナスをもらわないでやめるともったいないからもらったら辞めるとか話されている。会社に魅力を感じていないのは確かだ。変革のスピードアップと言われているが、早すぎて職場の社員に理解されていなく会社の自己満足だと感じる。もっと社員の声に耳を傾けるべきだし、社員を大事にするべき。業績が回復したら還元するべきだし 2.3 ヶ月の根拠は何か具体的に伝えるべき。これが会社としての役目だ!
- 会社回答に納得いかない。0.3 の根拠も「苦境のなか尽力して頂いた社員に感謝」「精一杯の誠意」を言って社員の感情に訴えているだけ。「赤字だけどボーナスを支払う」を全面に出している。エリアごと委員会が始まり、業務にしわ寄せが出ている。時間が取られ本来業務が疎かになり、残業が増えていることも事実!
- 回答書の変化を恐れず果敢な挑戦を続けていきたいと思いますとあるが、会社としても果敢な挑戦として要求を超える回答を示してもよいのではないかと!
- この数字も組合が交渉してくれている結果なのだと認識している人がどれくらいいるのだろう。会社の覚悟をもってとは、何の覚悟なのか! 組織改正で、転勤の範囲が広がったりしないか心配だ。大まかな説明しかされないのではわからないし気づいた時にはってことにならなければ良い!
- 輸送量が回復しているのは確かだし、今後も増収を見込めるのであれば、プラスがあっても良いのではないかと!
- 現場が感染リスクの高い中頑張っているのにプラス手当がないのは、社員に対して愛がない。現場だけが大変となり、給料は上がらないしモチベーションをあげることもしない。むしろ下げるばかり。先月いっぱい後輩が実践管理者行ったのにこの会社やっていけないと退職しちゃったよ!

その②へ続く~